



国追従の浜田予算案 承認不可、反対！

定例2月県議会閉会日の22日、党県議団は浜田県政2回目であるが、実質初の浜田カラー県予算編成の21年度予算案に反対しました。実に20年ぶりに県予算案に反対せざるを得なかったのは、「国追従の県政」へと変質しつつあるからです。

1 コロナ感染症対策では、クラスター発生の高齢者施設の職員37人の公費検査を当初、拒否するなど、社会的検査をかたくなに拒む国につき従う姿勢。

2 健康長寿県構想のトップ項目に、県民の意識を国に従うようにしたいのか、「意識醸成・行動変容」を置いた。そして、「病院のダウンサイジング」、つまり、国が示す病床削減推進＝公助削減、あとは地域で「ささえあう」事＝共助策を示し、2000人を超える待機者がいるのに数値目標を掲げてまでして「在宅療養」＝自助の推進を目玉にした課「在宅療養推進

2千人を超す特養待機者に
在宅「自助」おしつける
「在宅療養推進課」を新設

課」を新設、「厳しい環境の子どもたち」への対策を柱から消した。

3 ギャンブル依存症を生むカジノを含むIRや万博客誘致表明し、関西圏交流促進に5億円もの予算枠拡大。しかし大阪側から「大阪市場への進出」というが、園芸面積・農家減で今の（生産）水準を維持できるのか」と指摘される始末。高知の農業

業主体は97%の家族経営体。一部の「稼げる農業」支援では地域農業守れない。

4 国の流れに追随し行政のデジタル化を無批判に推進。個人情報保護や画一化されたシステムによる県や市町村独自のサービスを奪う懸念には一言も触れず、

5 学力テスト偏重の教育行政。教壇に立たず、教育委員会で現場を管理する指導主事が全国一多い、管理強化・現場いじめの学校体制。

6 「男女共同参画局」は政府でさえ全省庁推進のため内閣府内設置なのに、男女共同参画課と人権課を一つにし、総務部ではなく子ども福祉政策部内に設置。「在宅療養推進課」設置で、より重度の人の「在宅介護」推進が目玉になる。



カラリンにやんでも通信
ゆうねとか、妻が国会中継聞きよって、えいねーと応援しよったでとか、お店では娘さん見たでエ、ニュースで放送されよったねえと、次々に声をかけて下さり、親父は恐縮と感謝の一日でした。皆さん、ほんとうにありがとうございました。

ライプハウスなどへの支援を申請すると文化庁と経産省にたらい回しにされ「支援の谷間に落ちてしまっている事業者がいる」と指摘。萩生田文科相は「指摘のあった具体案(事例)は責任を持って対応したい」と答弁。また学生の厳しい生活など、生の声を伝えて首相や大臣に改善を迫っていました。★翌日、議会では他会派の議員の皆さんに、今朝の新聞に大きく出たゆうねとか、妻が国会中継聞きよって、えいねーと応援しよったでとか、お店では娘さん見たでエ、ニュースで放送されよったねえと、次々に声をかけて下さり、親父は恐縮と感謝の一日でした。皆さん、ほんとうにありがとうございました。

2021年(院)予算案

★国会での質問がテレビニュースや全国紙で取り上げられました。

共産党議！

文化の担い手支えよ
「コロナ禍」学生に給付金再支給を

ライブハウス支援の谷間に
ライプハウスは音楽文化の担い手、つぎつぎにはない文化の継承という課題があります。共産党の議員が、ライブハウスの支援を求め、質問を提出し、政府は、4600件の給付金を交付する方針を示した。共産党は、この方針を歓迎し、政府の対応を評価した。

共産・吉良佳子氏

ライブハウスの支援を求め、質問を提出し、政府は、4600件の給付金を交付する方針を示した。共産党は、この方針を歓迎し、政府の対応を評価した。

吉良議員

ライブハウスの支援を求め、質問を提出し、政府は、4600件の給付金を交付する方針を示した。共産党は、この方針を歓迎し、政府の対応を評価した。